和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	工業外国語
科目基礎情報					
科目番号	0083		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	電気情報工学科		対象学年	4	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	担当教員が必要に応じてプリントを配布するか、テキストを定める				
担当教員	謝 孟春, 山吹 巧一, 岡本 和也, 直井 弘之, 森 徹, 岩崎 宣生, 岡部 弘佑, 中嶋 崇喜				
到達目標					
(1) テーマに関する英語文献、英語論文などを調査し、概要をまとめることができる。 (2) テーマに関する英語文献、英語論文などを和訳し、報告、発表することができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
英語文献などの報告資料	英語文献などを理解し、正しい文法で概要をまとめることができる。	英語文献などを理解し、纏めることができる。	英語文献などを理解できず、纏めることができない。		
英語文献などの内容報告	英語文献などを理解した上で、報告資料に基づき正確な内容報告ができる。	英語文献などの一部を理解し、報告資料に基づいた内容報告ができる。	英語文献などを理解できず、報告資料に基づいた内容報告ができない。		
学科の到達目標項目との関係					
D JABEE D					
教育方法等					
概要	電気・電子・情報の知見を発展的に応用する電気情報工学に関する英語文献、英語論文などをゼミ形式で学習する。本講義の内容は、電気・電子・情報に関する英語文献の調査、英語での報告・発表などに応用できる。				
授業の進め方・方法	各研究室ごとにゼミの形式で実施すること。また、この科目は学修単位のため、事前事後学習として演習課題を実施する。				
注意点	事前学習：英語文献や英語論文などの予定範囲を読み、意味が分からない言葉を調べること。 事後学習：毎回授業中に出题する演習課題を行うこと。				
授業の属性・履修上の区分					
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応	
☐ 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		2週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		3週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		4週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		5週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		6週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		7週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		8週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
	4thQ	9週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		10週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		11週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		12週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		13週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		14週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		15週	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表等	電気情報工学に関する英語文献・論文についての調査、討論、発表ができる	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合			報告資料	合計	

総合評価割合	100	100
配点	100	100